

東芝パッケージエアコン

(空冷インバータヒートポンプ式床置形スタンドタイプ)

【平成25年度グリーン購入法適合】

定格冷房能力 (注1)	kW	4.5	<1.2～5.0>	室外機	形 名	ROA-AP505HSJZG1
定格冷房時の顕熱比	-	0.82		外形	外 装	シルキーシェード(ワッル1Y8.5/0.5)
定格暖房標準能力 (注1)	kW	5.0	<0.9～7.2>	外形寸法	高 さ	mm 550
定格暖房低温能力 (注1)	kW	5.8		外形寸法	幅	mm 780
				外形寸法	奥行	mm 290
				総 質 量	kg	41
				圧 縮 機	形 式	全密閉形
冷房エネルギー消費効率	-	3.36	/ 3.36	圧 縮 機	電 動 機	kW 1.10
暖房エネルギー消費効率	-	4.13	/ 4.13	圧 縮 機	極 数	4
冷暖平均エネルギー消費効率	-	3.75	/ 3.75	空気熱交換器		フィンドチューブ
中間冷房能力 (注1)	kW	2.1		冷媒制御	(冷)	電子制御弁
中間冷房消費電力	kW	0.477	/ 0.477	冷媒制御	(暖)	電子制御弁
中間冷房エネルギー消費効率	-	4.40	/ 4.40	送風装置	送 風 機	フロベラファン
中間暖房能力 (注1)	kW	2.3		送風装置	標 準 風 量	m ³ /min 400
中間暖房消費電力	kW	0.473	/ 0.473	送風装置	電 動 機	kW 0.043
中間暖房エネルギー消費効率	-	4.86	/ 4.86	高圧スイッチ	MPa	- -
通年エネルギー消費効率	-	4.6		低圧スイッチ	MPa	- -
電気特性 (注2)				保護装置		吐出温度リミット 過電流リミット 圧縮機リミット
電 源	(注3)	単相	200V 50/60 Hz	ケースヒータ	W	-
定格冷房消費電力			1.34 / 1.34	騒 音 値	(冷) dB	45 / 45
定格暖房標準消費電力			1.21 / 1.21	騒 音 値	(暖) dB	47 / 47
定格暖房低温消費電力	kW		2.57 / 2.57	冷媒・出荷時封入量	kg	R410A・1.40
運 転 電 流	(冷) A		7.20 / 7.20	冷媒追加不要の最大実長	m	20
	(暖) A		6.58 / 6.58	冷媒追加量	g/m	20
力 率	(最大) %		14.2 / 14.2	冷媒配管		
	(暖) %		93 / 93	室外機・室内ユニット間	mm	ガス側：φ12.7 液側：φ6.4
始 動 電 流	A		- / -	最 大 実 長	m	50
形 名			AIF-AP505H-1	最 大 落 差	m	室外機が上の場合：30 室外機が下の場合：30
外 装			シルキーシェード(ワッル1Y8.5/0.5)			
前面キャビネット			シルキーシェード(ワッル1Y8.5/0.5)	電源設計	漏 電 遮 断 器	(注14) 15A、30mA 0.1sec以下
側面キャビネット			シルキーシェード(ワッル1Y8.5/0.5)	手 元	開閉器容量	A 15
吸込み・吹出しグリル			シルキーシェード(ワッル1Y8.5/0.5)	開閉器	ヒューズ	A 15
外形寸法				開閉器	配線用遮断器	A 15
高 さ	mm		1,750	電源配線	20m 以下	燃線5.5mm ²
幅	mm		600	(注13)	50m 以下	-
奥行	mm		210			
総 質 量	kg		51	連絡線	室外機・室内ユニット間	70 m以下 単線1.6mm×3本
空気熱交換器			フィンドチューブ			
防音・断熱材			難燃性ポリリソフォーム・ポリフネン			
送風装置			シロッコファン			
送風装置	標 準 風 量	m ³ /min	15.0			
送風装置	電 動 機	kW	0.037			
エアフィルタ			室内ユニットに付属			
運転調整装置			室内ユニットに内蔵			
ドレン口径(呼び径)			20(塩ビ管)			
騒音値(急-強-弱)			47-42-37			

(注13) 各線径での最大こう長は下記参照願います。

線 径	電源線こう長(最大)
単線1.6mm	-
単線2.0mm	20
燃線5.5mm ²	35
燃線8.0mm ²	51
燃線14.0mm ²	-
燃線22.0mm ²	-
燃線38.0mm ²	-

(注14) 漏電遮断器が地絡保護専用の場合には
手元開閉器+ヒューズ、または配線用
遮断器を設けてください。
漏電遮断器は、高調波対応品を使用
してください。

(注1) 冷暖房能力は、JIS B 8615-1条件によります。
< > 内は能力範囲を示します。

(注2) 電気特性は、JIS B 8615-1条件によります。

(注3) 電源電圧は、変動があった場合でも±6%を超えないようにしてください。